

(1) ※青森県第3区の区域は、八戸市、三戸郡です。

日本復興

たくましい日本・ふるさとを取り戻すため、信頼と責任ある政治を創ります!



自民党公認
おおしまただもり
大島理森

大島理森プロフィール

- 昭和21年八戸市に生まれる
- 八戸高校・慶応義塾大学法学部卒業
- 毎日新聞入社
- 青森県議会議員2期
- 第2次海部内閣で内閣官房副長官
- 村山改造内閣で環境庁長官
- 第2次森内閣で文部大臣・科学技術庁長官
- 小泉改造内閣で農林水産大臣
- 衆議院予算委員長
- 自民党国会対策委員長
- 自民党幹事長
- 自民党副総裁



比例代表も**自民党**へ

教育の復興

人づくりは国づくり。世界トップレベルの学力、規範意識、そして歴史や文化を尊重する態度を育むための教育再生を実現します。

- 小学校就学までの保育料、幼稚園費無償化、小学校給食無償化など子育て支援を強化します。
- 望む人が誰でも国際社会に挑戦できる「教育の機会均等」を実現します。
- いじめ防止対策基本法を制定し総合的ないじめ対策を行います。

外交力の復興

危機的状況に陥った外交を立て直し、国民の生命・領土・美しい海を断固守り抜きます。

- 官邸の司令塔機能を強化するため「国家安全保障会議」を設置します。
- 日米同盟の深化と東南アジア諸国・インド・オーストラリアとの協力を強化します。
- 中国と韓国との関係改善を図ります。
- 人道支援や海賊対策など自衛隊の海外活動を恒久的にします。
- 尖閣諸島の安定維持と北方領土と竹島の不法占拠解消に努めます。

安心の復興

自立・共助・公助が組み合った社会保障システムを持続可能にします。消費税は社会保障制度のために使います。

- 社会保障は社会保険制度を基本とします。
- 国民全てが医療を受けられるよう医師の科目別・地域別偏在を是正します。
- 県南地区の枠を越えて医療施設の広域連携を実現します。
- 生活保護が必要な方に行き渡るよう給付水準直しと現物支給の導入を検討します。
- 事前防災の考え方による国土強靱化を推進します。

低迷する経済の復興

デフレ・円高からの脱却や様々な成長戦略で、名目3%の経済成長を目標とします。

- 全ての関税をゼロにするならTPP参加に反対します。
- 攻めの農林水産業を展開し、地域経済の活性化を図ります。
- 日本経済再生法(仮称)を制定し経済成長を軸に雇用と所得を好転させます。
- 本格的な大型補正予算と新年度予算とを合わせ、切れ目のない経済対策を実施します。
- 秩序あるあらゆる手段を考えます。

震災からの復興

震災復興を早期に進めるとともに、3年間で主要津波対策や救援体制を整備します。

- 復興に必要な事業費は責任をもって確保し、被災地復興に資する用途を優先します。
- 復興が遅れている中小企業や農林漁業者に資金繰りを含め手厚く支援します。

だれもが希望をもてる新しい政治へ。

消費増税凍結! TPP参加断固反対! 卒原発! 青森3区から始まる日本の未来。

脱増税 家計の復活へ

消費増税法は凍結します。

国民の平均所得を引き上げるために、家計を圧迫する行政の規制・ムダを徹底的になくするとともに、内発的経済の発展を促進します。それにより、デフレ脱却と経済の再生を実現します。その結果、円高の是正や、税収の増加、財政再建も可能になり、消費増税の必要がなくなります。デフレ、個人所得の低下が続く中での増税は、ますます消費を冷え込ませ、中小零細企業の倒産などを招きます。したがって、税収はかえって落ち込むことになります。この点からも増税法は凍結します。

TPP 主権国家としての権利を堅持へ

食品の安全・医療制度を守り、品格ある外交を展開します。

日本は、自立と共生の理念の下で、自ら主張し信頼を築く外交を展開しなければならず、独立国家としての責任に基づいた日米関係を構築しなければなりません。TPP(環太平洋戦略的経済連携協定)は、単なる自由貿易協定ではありません。牛肉など食品の安全基準、医療保険などすべてをアメリカのルールに合わせようというものです。だから交渉入り反対です。

あなたは、年34万円の負担増税に耐えられますか。

だれもが希望をもてる未来を。
未来の党

卒原発 原発のないのちを優先する再生可能エネルギー社会へ

原発稼働ゼロから全原発廃炉の道筋を創ります。

安全や雇用・経済対策など「原発稼働ゼロ」の現実で直面する課題に責任ある対応をし、全ての原発が確実に廃炉となる「卒原発」への道のりを定めます。原発に代わって再生可能エネルギーを普及させるエネルギーの大転換で、地域産業を育成し雇用を拡大させます。青森だからこそ、この問題には真剣に取り組む、将来世代へ負の遺産を残さない「のちを優先する政治」を実現します。

山内卓(やまのうち たかし)プロフィール

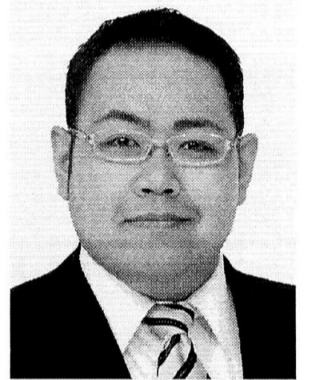
- ・1978年(昭和53年)4月3日生
- ・三条中学校卒業
- ・小沢一郎政治塾8期生
- ・八戸聖ウルスラ学院小学校卒業
- ・八戸高校卒業(49回生・同窓会幹事)
- ・(有)山内牧場 取締役
- ・慶應義塾大学商学部卒業
- ・八戸騎馬打毬会事務局

「未来へ動きだすチカラ」

国民との約束を反故にした政権与党。いま、国民は政治に対する期待を失い、被災地では遅々として進まない復興に悲鳴にも似た叫びが聞かれます。

デフレ経済のなか、国民の声を無視した消費税増税。農林水産業や国民皆保険制度を崩壊の危機にさらすTPP。いのちを危険にさらす原子力の驚異。官僚主導で被災地以外に使われた復興予算。

今こそ、真の政治のチカラが必要な時。山内卓は心の叫びを抑えることが出来ません。皆さま、私に「未来に動きだすチカラ」をください。だれもが希望をもてる未来へ向かい、古い政治から新しい政治へ勇気を持って進みます。



未来の党公認
衆議院青森3区候補者
山内卓
やまのうち たかし

民主党 比例区は民主党へ

変わらなかったことが、いま、変わり始めている。



【たなごまさよ選挙事務所】
〒039-1165 八戸市石巻2丁目21-2
tel. 0178-20-5521 fax. 0178-20-4185
e-mail. office@masayo.gr.jp
http://www.masayo.gr.jp

PROFILE
プロフィール

- 1969年7月10日生まれ
- 八戸市立小学校卒
- 八戸第一中学校卒
- 青森県立八戸東高校卒
- 玉川学園女子短期大学卒
- 参議院議員田名部区画秘書
- 衆議院議員(3期)
- 衆議院農水委員会筆頭理事
- 農林水産大臣政務官
- 民主党青森県連代表
- 民主党国会対策委員長
- 民主党国会議員秘書

乗り越えて、つなぐ信念。

東日本大震災からの復興

●復興に向けた仕組みを強化し、再生可能エネルギー産業や医療関連産業の拠点を創出し雇用を創ります。子どもの心身のケアを長期的に行います。

共に生きる社会

●社会保障と税の一体改革で子育て支援、低所得者対策に万全を期します。低年金者、障がい者には給付金を支給します。

●児童虐待、いじめ防止、不登校問題に取り組みます。

●産科・小児科・救急等地域の医師不足改善に引き続き取り組みます。

新産業の創設と雇用の創出

●グリーン(環境・エネルギー)、ライフ(医療・介護)の成長分野で雇用を創ります。

●農林水産業で働く人を増やします。付加価値を高める六次産業化を更に進めます。

●観光資源を活用した地域おこしをすすめます。

冷静な外交と責任ある防衛

●日米同盟の深化と近隣諸国との戦略的外交を展開します。

●拉致問題の解決に引き続き取り組みます。

●核兵器のない世界の実現を目指します。



民主党公認
たなごまさよ

政党が離合集散のなかぶれずに、国民の立場つらぬく
政党が離合集散するなか、日本共産党は党をつくって90年。ぶれずに国民の立場でスジを通す党です。政党助成金や企業献金も拒否。草の根で国民と結びついて活動しています。

改憲・タカ派と対決

民主党が自民党とウリ二つになり、自民や維新の会が憲法改正をかかげるなど古い政治への逆流が。

日本共産党は戦前の暗黒政治と侵略戦争に命がけて反対した党です。逆流とキツパリ対決します。

議席倍増へ。高橋ちづ子(比例代表)を国会へ
比例代表は日本共産党と書き
ください

TPP反対・消費税増税中止法案の提出・即時原発ゼロへ 提案し、実現へ行動します

外交 TPP参加に反対。基地のない日本を対等・平等の日米関係へ

TPP反対の県民ぐるみの運動の先頭に立ちます。安保条約をなくして、対等・平等の友好条約を。憲法9条を生かした平和外交をすすめます。

領土 尖閣・竹島は日本の領土。歴史的事実と道理にたつて外交交渉で解決を

震災 震災復興と漁業の復興復興予算流用を許さず、被災者の生活と生業再建をすすめます。

原発 原発依存から即時原発ゼロへ

再稼働なしでも電力は足りています。大間原発建設中止、核燃事業の中止を。発電潜在力も雇用効果もはるかに高い再生可能エネルギー普及を。

経済 消費税増税に頼らず社会保障充実と財政再建へ

大企業と富裕層の応分の負担を。国民の所得を増やす経済改革をすすめます。年金削減に反対。無法人リストラは中止させます。

実現に全力つくします ●国保税・介護保険料の軽減。子ども医療費の無料化。安心の医療・介護を。
●雇用を増やす。地元業者に仕事を。安心して農林漁業で働ける政治に。



松橋三夫

日本共産党

「民主には期待を全く裏切られ」「自民・公明の政治には戻したくない」という声が高まっています。そして離合集散の第三極の党は選挙互助会ではありません。私は、若者、子どもからお年寄りまで元気に輝く社会の実現に全力をあげます。

略歴
1949年八戸市に生まれ、青年運動を通じて入党。党中央委員会、県上十三地区委員会勤務を経て、現在党三八地区政策委員長。須賀町内に妻、息子三人と住み須賀連合町内会会長を務める。

衆議院議員総選挙

衆議院議員総選挙

投票日

12月16日



○ 投票時間

午前7時から午後8時まで

ただし、市町村の一部の投票所では、投票時間を変更していますのでご注意ください。

○ 期日前投票

投票日に用事があるなどの理由で投票できない人は、あらかじめ、各市町村の選挙管理委員会でも期日前投票をして、棄権しないようにしましょう。

詳しい手続きについては、県または市町村の選挙管理委員会にお尋ねください。

○ 投票の方法

〈小選挙区選挙〉

候補者に投票します。投票用紙(白色)には、候補者の氏名を記入してください。

〈比例代表選挙〉

政党等に投票します。投票用紙(うすい水色)には、政党等の名称又は略称を記入してください。